



# 木村広一の実績・取り組み

## 中野区で来年度より不妊治療上乘せ補助がスタート！

東京都の合計特殊出生率は全国で最低  
不妊の検査や治療を受けたことのある夫婦は 5.5 組に1組  
妊活の平均費用は 35 万円

東京都は体外受精などの特定不妊治療費助成を実施  
(約 20 万円上限)

都議会公明の要望を受け、2019 年度から  
対象年齢を 35 歳未満 ⇒ 40 歳未満に  
所得制限も 730 万円 ⇒ 905 万円に  
対象世帯を拡大する方針

木村広一は、少子高齢化調査特別委員会の初代委員長  
中野区で実施されてこなかった不妊対策、助成事業を強く推進

妊娠や不妊に悩む方を対象とした相談支援事業を実施  
妊娠・出産に関する普及啓発や相談体制を整備

本年 1 月 21 日の特別委員会で  
2019 年度の東京都の不妊治療助成に中野区で  
上乘せ補助をする方針であることが発表  
不妊治療を行う区民の経済的負担軽減を目指します

